

常盤台便り

Letter from the Residential Tokiwadai

第111号 2021年4月15日

花いっぱいのお常盤台 春が来た！どこに？常盤台に来た！！

施設前の花壇にはたくさんの花が咲きほこりました♪～庭士、小野さんの力作！！～



お花見兼ねて外気浴



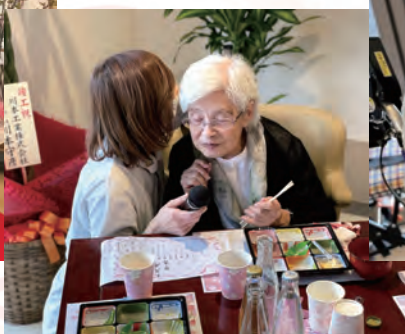
2021.「お花見の会」in 常盤台



まごころ込めて作ったお花見弁当。左から常食⇒ソフト食⇒ゼリー食 "箸袋も職員の手作り！"



お琴の演奏を聴きながら……
贅沢な空間



美味しいお弁当に大満足!!

新棟いよいよオープン! 入社式&入居説明会を開催

桜も満開となった4月1日、いよいよ新棟がオープンとなりました。
オープンと合わせて、たくさんの職員が入職しました。

今◎は入社式と、新棟へ入居を予定されているご家族への説明会を開催した様子をご紹介します。



キックスケーターに乗り、
颯爽と登場した佐原理事長



新入職員代表松本さん
(看護師)の決意表明



新人職員全員で
微笑の詩”を朗読。



レジデンシャル常盤台で
頑張るゾ!



ご家族からの質問にもお答えしました。説明に真剣に耳を傾ける皆様。



説明会のあとは新棟の見学ツアー

Only One

誰にでも、大切にしている“物”や“思い出”
“人” etc があると思います。このコーナーでは
そんな人の“Only One”をご紹介します!

3番街 川島輝男さまの Only One

今回ご紹介するのは、3番街3丁目にお住まいの、川島輝男様です。
娘様よりお父様のエピソードをお聞きしました。

父は、昭和4年東京大森生まれ、幼少期は中国青島で生活し、
中学で帰国してから横浜に。大学時代の趣味は社交ダンスと英会話でしたので、
アルバイトで本牧米軍の通訳や翻訳をしていました。
大学卒業後は鉄鋼関連の会社に勤め、アメリカ・シンガポール・
オーストラリア…と得意の英語を駆使しての仕事をしていました。
父が68歳の時に母が他界し、その後社交ダンスを再開。
近所の中高生には英語を、大人には英字新聞の読み方を教えたり…と、
やはり英語が支えになったようです。

今一番の楽しみは、カフェマルシェ・ビストロマルシェ・季節の行事です。
いつも企画、準備をして下さるスタッフの皆様感謝しています。

——最近、外国籍の職員とも英語で会話する機会もあり、
そんな時は若かりし頃に戻ったような表情、笑顔になる川島様です。——



編集後記

春本番♪施設の花壇でもたくさんのお花が微笑んでいます。キレイなお花は気持ちも明るくしてくれますね!